

工事現場説明会が行われました
12月5日

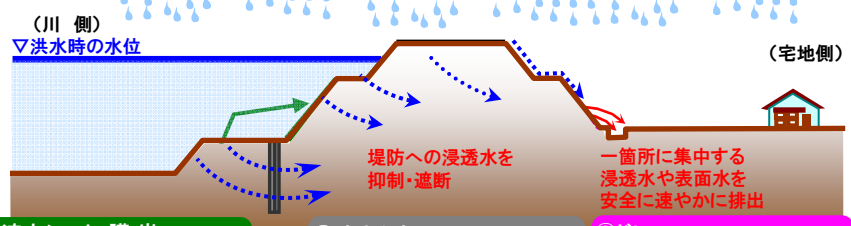
平成23年9月に発生した台風15号による洪水やゲリラ豪雨など、近年多発する水災害に対応する為、阿武隈川の広い範囲(須賀川市～二本松市)にわたり、堤防整備や河道掘削など河川改修工事を実施しています。今回、これらの事業をより広く地域住民の方に知ってもらう為、報道機関を対象にした説明会が開かれました。



撮影の様子

堤防の質的整備(浸透対策工のイメージ図)

堤体内への浸透水を遮断・抑制するための『遮水シート工・護岸工』や『矢板工』、また、浸透水や表面水を速やかに排除する『ドレーン工』により、堤防を強くします。



①遮水シート・護岸工
遮水シート及びコンクリート護岸で堤防への浸透を防ぎます



②遮水矢板工
遮水矢板で地下水の浸透を防ぎます



③ドレーン工
ドレーンで堤防に浸透した水を排出して、堤防の破壊を防ぎます



11月29日 工事安全パトロールを行いました

浜尾遊水地掘削工事現場、阿久津地区堤防整備工事現場の工事安全パトロールを行いました。現在、工事が進んでいる2つの現場が安全な環境であるか、労働基準監督署の職員立ち会いの下、確認を行いました。



浜尾遊水地工事現場



阿久津地区堤防整備工事現場

12月4日 第2回本宮地区かわまちづくり勉強会が開かれました

第2回目となる今回は、前回出された意見をもとに今後の整備方針などが話し合われました。散策路整備では、一般車両の侵入対策や川への転落の危険性などが各ゾーン共通の意見として出され、それらについての対策が説明されました。



C-1ゾーン勉強会の様子



B-1～3ゾーン勉強会の様子

10月30日 オイルフェンス設置訓練を行いました



水質事故対策講習会と水質異常時対応講習会が開かれました。水質事故対策講習会のオイルフェンス設置訓練では、フェンスの連結方法から展張後の杭への固定、水際の土のう処理など実践形式で行われました。また、福島市消防本部の皆さんの指導のもと、準備工訓練も行われました。水質異常時対策講習会では、東北地域づくり協会の皆さんの協力のもと、簡易バックテスト・魚類へい死時の水質測定・有機溶剤の臭気体験を行いました。ご参加、ご協力下さいました皆様、ありがとうございました。

準備工訓練(杭打設・ロープ結び)



とっくり結びやもやい結びなど様々な結び方があります。皆さん、悪戦苦闘しながら取り組んでいました。

油流下防止対策



側溝(小川)を想定した、土のうと塩化ビニール管を用いた油流下防止対策。

簡易バックテスト



バックテストや臭気体験など、起こりうる水質異常を体験しました。

暖房機器を使うこの季節!

灯油など使う頻度が高まるこの季節です。水質事故処理対策に要した費用は、原因者の負担となります。灯油や油の取扱いに注意しながら、この冬を過ごしていきましょう。

タンクからの油流出事故にご注意!

一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流出する事故が増えています。その多くは、管理不備やうっかりミスが原因です。

ご家庭のホームタンクは大丈夫?

流出事故を防ぐための心掛け

その場を離れない

ホームタンクなどから灯油を小分けにするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。

配管の場所には目印を

配管による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。配管の破損が万一に備え防漏装置を設置しておくを安心です。

落雪に注意して

屋根からの落雪による配管破損、配管やホームタンクの軽微に注意しましょう。

定期点検を怠らない

配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

被害を最小限にしましょう!

水質事故 発生もしくは発見したら

直ちにお近くの国や県の機関・市町村役場 消防署・警察署へご連絡ください。

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会

上流支局
事務局

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
〒960-8584 福島県福島市黒岩字霞平36 TEL (024) 546-4331

お問い合わせはこちら
〒963-8071

福島県郡山市富久山町久保田字中台12
国土交通省 福島河川国道事務所
郡山出張所グラフィティ編集委員会
TEL 024-943-6591 (代表)
<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

今年もあとわずか、来年も皆様と共に河川業務に励んで参りたいと思います。

